

すずかけ

太田市立生品小学校
学校通信(文責：堀江)
No. 5
平成30年 5月 2日

☆かぶらやさい 鏑矢祭 練習開始から日に日に上達 ☆

鏑矢祭とは、元弘3年、正慶2年(1333年)の5月8日、新田義貞が生品神社において鎌倉攻めの旗揚げをした際、鎌倉の方角に向けて矢を放ち吉凶を占ったという言い伝えにちなんで、同神社で毎年5月8日に行われる由緒あるお祭りです。この鏑矢祭に、今年も本校の男子児童が戦士と



なって参加し、生品神社の境内で袴姿に白鉢巻という凛々しい姿で青空に矢を放ちます。

そのための練習は、先週の月曜日の放課後から始まり、現在最後の仕上げの段階になってきました。最初はちょっと簡単に考えていてお遊び気分も見られた6年男子児童たちも、最近では、顔や態度が引き締まり、緊張感が伝わってくるようになりました(写真上↑)。

5月7日(月)の午後には、最終のリハーサルを生品神社で行い、8日の当日は朝の8時30分には行政センターに移動して袴姿に着替えたあと、生品神社に移動します。神社に1列で向かう姿はまさに「われら戦士！」です。



ぎよりん
矢を放つ時の隊形①(魚鱗の構え)



かくよく
矢を放つ時の隊形②(鶴翼の構え)

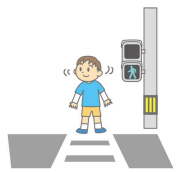
5月8日(火)の朝10時から生品神社にて鏑矢祭が執り行われます。ご近所お誘い合わせのうえ、本校6年生男子の勇姿をご覧ください。

3年生 毛筆の学習始まる!



3年生になると国語の時間に毛筆を使用する書写の指導が始まります。これは硬筆による書写の能力の基礎とするための指導です。先週の木曜日(4月26日)に、3年2, 3組で最初の授業が行われました。本校では、この最初の授業では、外部講師として川島芳子先生をお招きしております。まずは、筆や道具の扱い方を丁寧に教えていただきました。次に、「入り」「止め」の練習等を行いました。子どもたちは初めての毛筆に戸惑いながらも、真剣に話をきいて、技能を身に付けようとしていました。5月10日(木)には3年1組に指導をしていただきます。

注意一秒、けが一生!!



1, 2年生 交通安全教室の実施

先週の金曜日(4月27日)に、交番のお巡りさんや、交通指導員さんを招いて1, 2年生を対象として交通安全教室を実施しました。1, 2年生は歩道の歩き方や、道路に出るとき、道路を渡るときに気を付けることを学ぶ歩行訓練です。お巡りさんからは、横断歩道の渡り方で、自分の右から来た車が止まってくれたので、



慌てて走って横断歩道を渡ろうとすると、渡りきらないうちに左から来た車にひかれてしまう事故が多いといった話がありました。そして、それも飛び出しと同じであるということです。交通事故は、車に気を付ける、注意することで防げるケースがほとんどです。大切なことは、道路に出るときや、道路を渡るときには毎回、必ず気を付ける、注意するということです。1回でも左右の確認をしないで道路を渡ったとき、たまたまスピードを出した車が来たら……。「注意一秒、けが一生」です。子どもたちには自分の命は自分でしっかり守り、交通事故には絶対に遭わないでほしいと思います。

本日は、3年~6年の安全教室を実施しました。生品小学校区は、幹線道路の裏道になっているところも多く見られます。ご家庭でも子どもが外出する際には、「車に気をつけな」と一言かけてやってください。